

第7回省エネルギーセミナー

－ 鑄造業におけるカーボンニュートラルに向けた取り組み －

平素は、協会事業に格別なるご指導・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会ではエネルギー削減活動の一環として、2017年より省エネルギーセミナー及び省エネ展示会を開催して来ましたが、2050年のカーボンニュートラルの実現を考えると、エネルギー多消費産業である鑄造業においてもCO₂排出量低減への取り組みを確実に進めることが重要です。昨年は定員を超える申し込みがありましたが、本年も7件のCN及び省エネに関する講演と機材メーカーなどによるパネル展示を実施する運びとなりましたので、奮ってご参加ください。

日時 2024年12月10日(火) 10:00～16:40

場所 機械振興会館 地下3階 研修室1、2 募集定員 60名

参加費 (一社)日本鑄造協会会員 5,500円、協賛団体会員 6,600円

非会員(上記以外) 9,900円

*振込先は申し込み用紙に記載、出展社(鑄造協会会員、協賛団体会員に限る)は無料で聴講可

主催 (一社)日本鑄造協会 カーボンニュートラル(CN)特別委員会、エネルギー削減委員会

協賛 (公社)日本鑄造工学会、(一社)日本ダイカスト協会

プログラム

第一部 設備メーカーの取り組み (10:00～13:00頃)

パネル展示会出展社との交流 於 研修室2 (セミナー会場の隣です)

出展社(予定): 鑄造機器メーカーなど(13ブース)、及び省エネ事例のパネル展示

講演会 (12:50～) 於 研修室1

開会の辞 エネルギー削減委員会委員長 山本雅之(芝浦機械(株))

第一部 CN・省エネに関する話題提供(12:55～14:55) 司会 山本雅之(芝浦機械(株))

(1) 12:55～ 省エネからはじめる脱炭素経営(仮)

(株)KAMAMESHI 小林 俊、(一社)環境エネルギー事業協会 植杉昌敏

(2) 13:35～ グリーントランスフォーメーション(GX)に向けた熱利用の高度化 ～水素化・電化～

東京電力ホールディングス(株) 矢田部隆志

(3) 14:15～ 素材製造領域のCN推進活動

マツダ(株) 第3PT 製造部 平川康二

(休憩)

第二部 鑄造工場における省エネ事例 (15:10～16:30) 司会 中井一博(アイシン高丘(株))

(4) 15:10～ CN特別委員会からの省エネ関連活動のご紹介(仮) (一社)日本鑄造協会 事務局

(5) 15:15～ コンプレッサ運用におけるCO₂削減について(仮)

アトラスコプロ(株) 田原隆邦

(6) 15:40～ カーボンニュートラルの取組について

(株)木村鑄造所 群馬製作所 松田英昭

(7) 16:00～ 銅合金鑄造工場における省エネ活動(仮)

ヒロセ合金(株) 近藤哲司

全体討論 (16:20～)

閉会の辞

CN特別委員会

(問い合わせ先 (一社)日本鑄造協会 事務局 吉沢 亮)

会場案内（機械振興会館）

- ・東京メトロ日比谷線 …………… 神谷町駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄三田線 …………… 御成門駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線… 大門駅下車 徒歩 10分
- ・都営地下鉄大江戸線…………… 赤羽橋駅下車 徒歩 10分
- ・JR山手線・京浜東北線…………… 浜松町駅下車 徒歩 15分



地下3階 会場案内

